

かすみがうら市農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況（中間公表）

③自らの応募

令和8年9月15日 かすみがうら市農業委員会

番号	氏 名	職業	年 齢	性 別	経 歴	農業経営の状況	担当する地区	応募する理由、抱負	農業委員への応募
1	沼田 将貴	農業	31	男	・鯉渕学園農業栄養専門学校卒（令和8年8月） ・J A 水郷つくば野菜部会（令和8年9月～現在に至る）	営業類型 水稲・露地野菜 耕作面積 田：210 a 畑：110 a	志筑地区	・市の農業振興に貢献したいという想いと、耕作放棄地の解消、遊休農地を減らし地域の景観や環境を守りたい。 ・これまで兼業農家として農業に従事してきました。老若男女さまざまな方とコミュニケーションを密に取り、地域の課題を明確にして、農業の振興に努めてまいりたいと思っています。	無
2	小松崎 友二	農業	43	男	・農事組合法人霞ヶ浦有機センター理事（令和4年6月～現在に至る） ・株式会社小松崎園芸 代表取締役（令和6年5月～現在に至る） ・事業協同組合かすみガウガウら協同組合 代表理事（令和7年4月～現在に至る）	営業類型 露地野菜・花き 耕作面積 畑：1,000 a	美並地区	・地域農業に携わる中で、担い手不足や遊休農地の増加、農地の集積・集約化などの課題を強く感じています。これまでの農業経営や地域活動の経験を活かし、担い手の後押しや農地利用の最適化に貢献したいと考え応募いたしました。 ・かすみガウガウら協同組合の事業や認定新規就農者の現地確認などの活動と連携して、経営支援とともに、農地の利用や遊休農地の解消を進め、景観の良い地域を維持継承させていきたい。	無
3	飯村 敏彦	農業	59	男	・農地利用最適化推進委員（令和6年4月～現在に至る）	営業類型 水稲 耕作面積 田：900 a	志士庫地区	・農地利用最適化推進委員として1期3年が終了するにあたり、思い起こせば相談者の皆様に対し、もっと適切なアドバイスが出来なかったのか？など反省する面が多々あります。1期目の経験を活かし、推進委員2期目を志望いたします。 ・農業委員会事務局の方々より引き続き教えをいただき、前期に増して貢献出来るよう努力したいと思います。	無
4	安田 治	農業	70	男	・茨城大学教育学部卒（昭和55年3月） ・佐谷ニット（自営業）（昭和54年4月） ・J A 共済ビジネスサポート株式会社（旧協同）（平成18年6月） ・農業就業（平成26年4月） ・農地利用最適化推進委員（平成30年4月～令和3年3月、令和6年4月～現在に至る） ・農業委員会委員（令和3年3月～令和6年3月27日）	営業類型 果樹 その他作物 ブルーベリー・青パパイヤ 耕作面積 畑：300 a	七会地区	・稼げる農業、儲かる農業の普及を進めたい。 ・自営業、会社員、そして農業の経験を次世代に伝え、これからの農業の可能性を広めたい。	有